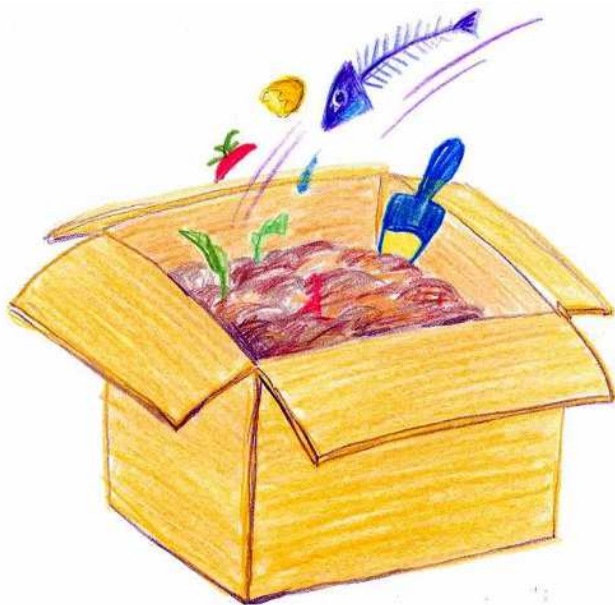


# 「環境を考え行動する会」の 生ごみリサイクル普及活動 15年のあゆみ

第11回かわさき生ごみリサイクル交流会 第2部



2023年3月11日

環境を考え行動する会

代表・天野悦子

阿部貴紅子、門平きょう子、

村山美香子、由良直子

(藤岡、富田、麻場、坂田、東門、近藤、山口、林)

# 環境を考え行動する会 2007年8月設立

- 地球温暖化防止を訴えた「豪快な号外」がきっかけ

⇒ 少しでもよりよい環境を残したい



⇒ できることから行動しよう

- 田中優講演会 & 地域の実践紹介  
「ストップ地球温暖化/  
未来のためにみんなで1歩」

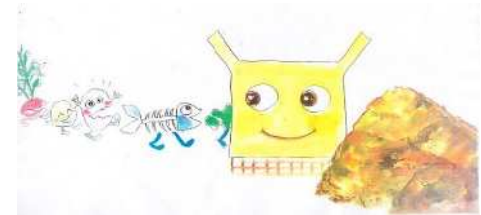
2008/6 参加者215名



美術部の学生とコラボで 商店のレジに貼らせてもらう！

# ダンボールコンポストに出会い、 生ごみリサイクル活動にまっしぐら！

- 2008年7月テレビで見たNPO法人循環生活研究所方式の「生ごみが消える不思議なダンボール」



NPO法人 循環生活研究所から講師を招いて講習会  
麻生区(2008/12, 2009/10)でも高津区(2009/11)でも50名満席で！  
⇒ 2009年～ダンボールコンポストアドバイザー養成講座を受講 6名が認定

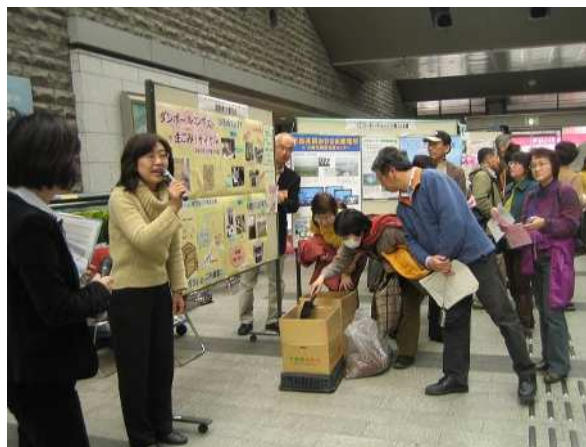
# 手作りポスターで初めてのプレゼン 2008年後期の麻生区地域コミュニティ活動助成金



できることは何でもやって、どこでもアピール！



2008/11 麻生区あさお市



2009/2 多摩区元気メッセ



2009/5 生田緑地「たま楽市」

# 転機は神奈川新聞に掲載された日

2009/6/8



132件の問合せに電話は鳴りやまず！  
100人が実践者に！（80人に郵送、20人が来訪）  
⇒ホームページを作り、基材分けしてくれる施設を探し…今の形になっていった！



2009年6月8日の新聞記事の反響（7/10現在）

神奈川県各市、各郡から問合せ多数、個人その他、自治体、会社などから6も様々（宛先104件）

横浜市	横浜東区	川崎市	相模原市	厚木市	大和市	伊勢原市	合計
42人	15人	9人	5人	8人	2人	11人	104人

⇒11/20現在の対応数 132件（実践者100名）

- ・自治体に勧めたい、団地全体で取り組む提案をしたい。
- ・区役所にお願いしているが準備で...
- ・湘南ジャーナル社でワークショップの開催をしているが、取り上げたい。
- ・鶴見区の地区センターで講習会をしてほしい
- ・信用金庫の理事長が興味を持ったようなので、まずは自分がやってみるといふ支店長がその日に購入に来る
- ・東山町の豊島さんたちで訪問したいという町長さんとか...

問合せ理由では「市の情報でコンポストを買ったものの虫と臭いで失敗した。これならできそうな気がする。」  
「今まで全くやったことはないが、生ごみをどうにかしたいとは思っていた。これはやってみようと思った。」など

配送作業をしながら、相談会も... 5